

(令和2年11月17日)

11月16日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、市内で新たに126例目（県内142例目）となる感染者が確認されました。

この方は、中国電力 島根原子力発電所に勤務されている松江市内在住の50歳代の男性です。

11月12日に発熱及び倦怠感の症状があり、11月16日に市内の医療機関を受診され、同日、松江地域検査センターで検査した結果、陽性であることが判明いたしました。

この方は、本日、感染症対策を講じた医療機関に入院しています。

現在、感染拡大の防止を図るため、行動歴調査及び濃厚接触者の調査を実施しております。

なお、患者の行動調査から、発症前に関西方面（京都、大阪）を訪問されていることから、県外で感染した可能性が高いと考えています。

現在、GoToトラベルやGoToイートなどにより、全国的な人の移動も活発となり、全国では一日に1700人を超える新規感染者が確認されるなど、感染の機会は以前より増している状況です。

全国的にも第3波が到来していると言われております。また、今後、季節性インフルエンザの流行する時期を迎えてまいります。今までも増して、感染予防の基本である「手洗いの励行」、「マスクの着用」、「3つの密を避ける」、加えて「室内の換気」を徹底いただくなど、感染予防に努めていただくようお願いいたします。

また、新型コロナウイルスの感染者と接触した可能性について通知を受け取ることのできるスマートフォンアプリ「ココア」の利用をお願いいたします、

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性のある病気です。感染への不安から、偏見や差別、誹謗中傷などにより、患者さんやその関係者の方を傷つけたりすることなく、励まし、応援する、思いやりの心を持っていただきますよう重ねてお願いいたします。